

小山町定例記者懇談会

12月

平成29年12月26日(火)

小山町 企画総務部 町長戦略課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き (平成29年12月1日現在)

人 口 18,964 人 (前月比+5 人)
世帯数 7,609 世帯 (前月比+3 世帯)

★会見事項

- 1 おやまを歩いて、健康に ～クアオルト健康ウォーキング事業～
- 2 おやまで暮らそう♪ ～新設南藤曲団地の入居者を募集～
- 3 小山町消防出初め式の開催
- 4 川勝県知事と意見交換 ～知事広聴「平太さんと語ろう」～
- 5 みんなの味を楽しむ会の開催
- 6 おやまを疾走！ ～小山町内一周駅伝・周回コース駅伝大会～
- 7 差し押さえ品の「公売」を行います
- 8 動く！広報おやま ～広報紙にARを導入～
- 9 ふるさと納税、寄付額19億円を突破
- 10 小山町観光振興計画アクションプラン上半期評価結果

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧 (平成30年1月分)

◇次回の定例記者懇談会は

1月25日(木) 午後3時30分～ 役場本庁3階301会議室で開催予定です



おやまを歩いて、健康に ～クアオルト健康ウォーキング事業～

(小山町健康増進課)

1 概要

小山町は、クアオルト健康ウォーキングを活用した地域住民の健康づくりを応援する、第2回「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2017」において、11月24日に優秀賞を受賞しました。

今後、クアオルト健康ウォーキング専任ガイドの育成やコース整備に取り組み、町民の健康寿命の延伸、交流人口の拡大による地域振興の発展につなげていきます。

2 内容

クアオルト健康ウォーキングは、冷気や風などの現地の気候を活用して、汗を上手に揮発させ、体表面の温度を下げながら野山を歩くことで、運動効果を高める「気候性地形療法」です。ドイツのクアオルトでは保険が適用され、心臓病のリハビリや高血圧治療などに取り入れられています。日本では住民の健康増進だけでなく、自治体が観光資源のひとつとして活用する動きも出てきています。

町では、太陽生命と日本クアオルト研究所の支援を受けながら、平成30年度には、専任ガイドの育成やウォーキングコース整備に取り組み、秋に実施予定のウォーキングイベントを皮切りに事業の普及に努めていきます。

また、町民の健康づくり以外にも、小山町の自然環境・気候・食を町外から参加する人に体感してもらうことで、産業振興や観光振興など交流人口の拡大にもつなげていきます。今後、各種団体などの参画を得ながら「町民との協働」により“おやま”ならではのクアオルト健康ウォーキングに取り組んでいきます。

今後の予定（平成30年度）

- 4月 コース事前調査・専門調査（2コース）、クアオルト健康ウォーキングの講演
- 5月 クアオルト健康ウォーキングガイド講習、コースマップ作成、コース内看板デザイン
- 6月 コースマップ完成、コース内看板・標識設置、ウォーキング普及員講習、実践指導者講習（座学）
- 7月 コース看板設置・標識確認、実践指導者講習（実地講習①）
- 8月 ウォーキングイベント告知
- 9月 実践指導者講習（実地講習②）、「クアの道」ウォーキングイベント

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668



おやまで暮らそう♪ ～新設南藤曲団地の入居者を募集～

(小山町おやまで暮らそう課)

1 概要

町営南藤曲団地の入居者を募集します。家・庭一体の理念を取り入れ、入居者同士がふれあい、高齢者から子育て世帯まで、幅広い世帯に対応できる町営住宅になっています。

2 内容

(1) 所在地 小山町藤曲 947-1

構造 木造、メゾネット 12戸 2LDK

平屋 2戸 2LDK

募集戸数 ①A-1棟 メゾネット 69.56㎡

②A-2棟 メゾネット 65.42㎡

③A-2棟 平屋 67.08㎡

※③は高齢者・障がい者に配慮した住宅

(2) 特徴

住戸の玄関は向かい合わせに配置され、中庭はコミュニティスペースとして住人同士の触れ合いの場となり、高気密・高断熱の樹脂サッシによる結露・湿気対策や玄関横の土間収納など収納スペースを充実させた住宅となっています。

(3) 申込資格 ①～⑤のすべてに対応している人

①現に同居、又は同居しようとする親族がいる方で住宅に困窮している人

②入居者全員の所得金額の合計が公営住宅法で定める金額以下の世帯

③国税、地方税の滞納していない人

④保証能力のある連帯保証人がいる人

⑤入居世帯の方に暴力団員がいない人

(4) 申込方法 申込書を小山町役場おやまで暮らそう課へ持参または郵送

(5) 募集期間 平成30年1月12日(金)～1月18日(木) 土日を除く5日間
郵送の場合は募集期間内の消印有効

(6) 住宅見学会 平成30年1月12日(金)と13日(土)の2日間

(7) 抽選会 平成30年1月30日(火) 小山町役場 301会議室

申込者全員で公開抽選を行い、仮当選者を決定する。

仮当選者は入居資格審査を受けていただき、合格者は入居手続きを行う。

(8) 入居可能日 平成30年3月20日(火)

【問い合わせ先】

おやまで暮らそう課 町営住宅班

電話 0550-76-6105

【全景・配置図】



【平面図】

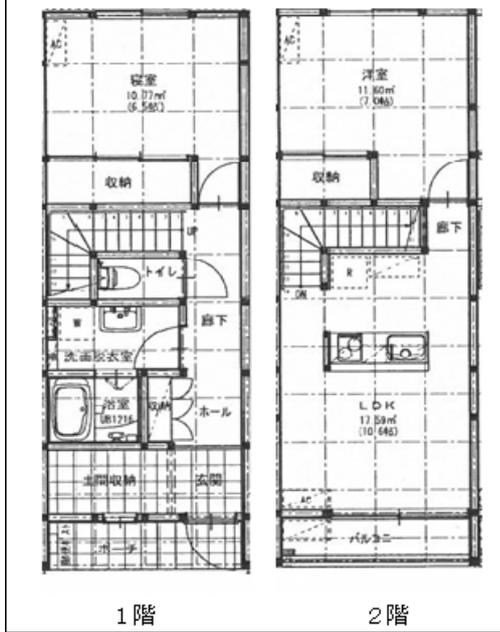
A-1棟 2階 (リビング)



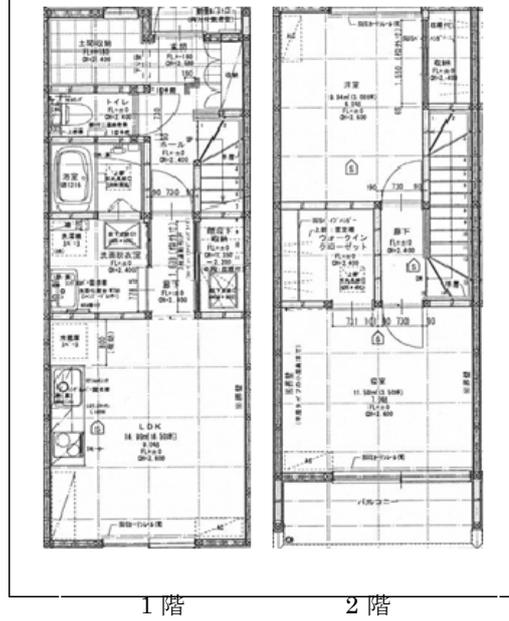
A-2棟 1階 (リビング)



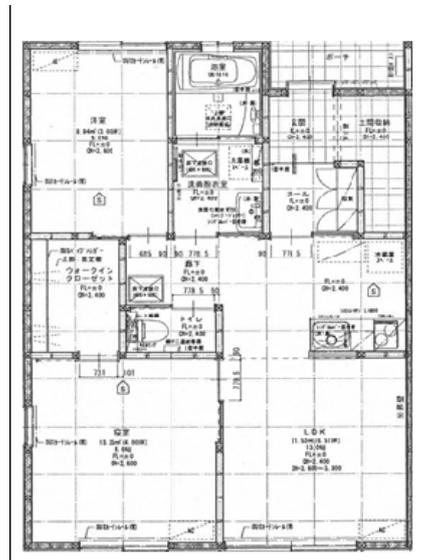
Iタイプ(A-1棟 メゾネット)



IIタイプ (A-2棟 メゾネット)



A-2棟 (平屋) リビング





小山町消防出初式の開催

(小山消防署)

1 概要

平成 30 年小山町消防出初め式を開催します。別紙表彰該当者への表彰と感謝状贈呈等を行います。

2 内容

日 時 平成 30 年 1 月 6 日 (土) 13:00~14:30

場 所 小山町総合文化会館 金太郎ホール

予 定 【出初め式】 13:00~14:30

(1) 来賓招待者 200 人

(2) 消防団員 団長 山橋弘幸以下 165 人

(3) 感謝状・受賞者 約 67 人

(4) 消防職団員による意見発表 第 7 分団員 1 人
小山消防署員 1 人

その他

平成 30 年小山町消防出初め式の会場について、これまで使用していた総合体育館が改修工事を行っているため、総合文化会館金太郎ホールで開催とし、小山町消防団では初の試みである式典型の出初め式となります。

式典終了後には消防職団員 2 人による意見発表を行います。

消防職団員 (第 7 分団) は、駿東支部消防団員意見発表大会において、最優秀賞に選ばれ 10 月に富士宮市で開催された県消防大会に進み、優秀な成績を納めました。

消防職員 (小山消防署) は、消防職員意見発表大会において最優秀賞に選ばれ、1 月に浜松市で開催される県消防職員意見発表大会に出場します。

【問い合わせ先】

小山消防署

電話 0550-76-0119



平成30年

小山町消防出初め式



第1分団ポンプ車配備



女性消防団員救命講習



駿東支部消防操法大会

平成30年1月6日(土)

小山町

平成30年小山町消防出初め式

日時 平成30年1月6日（土）
13:00 開式
場所 小山町総合文化会館金太郎ホール

次 第

第1部

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 開式の辞 | 13 観閲者告辞 |
| 2 国旗に敬礼 | 14 静岡県消防協会総裁祝辞 |
| 3 国歌斉唱 | 15 静岡県消防協会会長・駿東支部長祝辞 |
| 4 消防殉職者に対する黙とう | 16 来賓祝辞 |
| 5 消防団長に敬礼 | 17 来賓紹介 |
| 6 消防長に敬礼 | 18 消防団長謝辞並びに訓示 |
| 7 観閲者に敬礼 | 19 消防本部旗・消防団旗に敬礼 |
| 8 静岡県消防協会会長・駿東支部長に敬礼 | 20 国旗に敬礼 |
| 9 静岡県消防協会総裁に敬礼 | 21 火の用心三唱 |
| 10 消防本部旗・消防団旗に敬礼 | 22 閉式の辞 |
| 11 人員報告 | |
| 12 表彰並びに感謝状贈呈 | |
| (1) 消防庁長官表彰 | |
| (2) 静岡県消防協会会長表彰 | |
| (3) 静岡県消防協会駿東支部長表彰 | |
| (4) 町長・団長連名表彰 | |
| (5) 団長表彰 | |
| (6) 感謝状贈呈 | |

第2部

- 消防団員・消防職員意見発表
- ・小山町消防団第7分団員
 - ・小山消防署署員

平成30年消防出初め式表彰並びに感謝状贈呈者名簿

1 消防庁長官表彰

永年勤続退団者に対する退職報償（銀杯） （1号 1名 2号 6名）

元所属	元階級	氏名	勤続年数	備考
本部	団長	小野 正敏	36年11月	1号銀杯
第3分団	分団長	松本 哲也	24年 0月	2号銀杯
第4分団	分団長	湯山 光司	23年 0月	2号銀杯
第5分団	分団長	勝亦 正人	22年 0月	2号銀杯
第6分団	分団長	林 淳一	23年 0月	2号銀杯
第7分団	分団長	渡邊 誠一	24年 3月	2号銀杯
第1分団	副分団長	小野 利通	23年 8月	2号銀杯

2 静岡県消防協会会長表彰

（勤続年数は平成29年12月31日現在）

（1）勤続功労章35年以上 （1名）

所属	階級	氏名	勤続年数	備考
本部	団長	山橋 弘幸	35年 3月	

（2）功績章 （1名）

所属	階級	氏名	勤続年数	備考
第7分団	副分団長	小川 浩	25年 0月	

（3）勤続功労章25年以上 （1名）

所属	階級	氏名	勤続年数	備考
第7分団	副分団長	小川 浩	25年 0月	

(4) 特別功勞章 (3名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
第6分団	副分団長	勝俣 伸一	20年 9月	
第2分団	副分団長	湯山 公秀	20年 8月	
第5分団	部 長	梶 浩 樹	20年 8月	

(5) 勤続功勞章20年以上 (3名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
第6分団	副分団長	勝俣 伸一	20年 9月	
第2分団	副分団長	湯山 公秀	20年 8月	
第5分団	部 長	梶 浩 樹	20年 8月	

(6) 功 勞 章 (1名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
第3分団	団 員	山 崎 豊	15年 9月	

(7) 勤続功勞章15年以上 (1名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
第3分団	団 員	山 崎 豊	15年 9月	

(8) 勤続功労章10年以上 (8名)

所 属	階 級	氏 名	勤続年数	備 考
第3分団	班 長	高橋 真二	10年11月	
第7分団	班 長	高田 敏宏	10年 9月	
第2分団	団 員	喜 多 智	10年 2月	
第4分団	団 員	高橋 健太郎	10年 9月	
第5分団	団 員	梶 彰 雄	10年 9月	
第6分団	団 員	加藤 直人	10年 9月	
第6分団	団 員	高杉 隆一	10年 9月	
第7分団	団 員	渡邊 敬之	10年 9月	

(9) 永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈与 (1名)

所 属	階 級	氏 名	勤続年数	備 考
第7分団	副分団長	小川浩御家族	25年 0月	

3 静岡県消防協会駿東支部長表彰

(勤続年数は平成30年3月31日迄の見込)

(1) 支部特別功績章 (6名)

所 属	階 級	氏 名	勤続年数	備 考
第2分団	団 員	喜 多 智	10年 5月	
第3分団	団 員	杉崎 由宗	10年 0月	
第3分団	団 員	岩 田 信	10年 0月	
第5分団	団 員	勝 亦 淳	10年 0月	
第5分団	団 員	長田 純弥	10年 0月	
第6分団	団 員	渡邊 信幸	10年 0月	

(2) 支部功労章 (11名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
本 部	部 長	塚原 昌代	7年11月	
本 部	班 長	勝亦 絢子	7年11月	
本 部	班 長	加藤 明子	7年11月	
本 部	団 員	勝永 由美子	7年11月	
本 部	団 員	林 利 枝	7年11月	
本 部	団 員	横山 千春	7年 9月	
第1分団	団 員	白 井 誠	7年 5月	
第5分団	団 員	常盤 仁志	7年 0月	
第6分団	団 員	山口 彰彦	7年 0月	
第6分団	団 員	湯山 匡浩	7年 0月	
第7分団	団 員	阿部 良太	7年 0月	

(3) 退団者に対する感謝状 (8名)

元 所 属	元 階 級	氏 名	勤 続 年 数	備 考
本 部	団 長	小野 正敏	36年11月	
第3分団	分 団 長	松本 哲也	24年 0月	
第4分団	分 団 長	湯山 光司	23年 0月	
第5分団	分 団 長	勝亦 正人	22年 0月	
第6分団	分 団 長	林 淳一	23年 0月	
第7分団	分 団 長	渡邊 誠一	24年 3月	
第1分団	副分団長	小野 利通	23年 8月	
第6分団	団 員	杉山 彰彦	13年 0月	

出席者に対して表彰

4 町長・団長連名表彰 (9名)

(勤続年数は平成30年3月31日までの見込み)

所 属	階 級	氏 名	勤続年数	備 考
第5分団	班 長	石原 和寛	5年 0月	
本 部	団 員	高村 亜季子	5年 6月	
第2分団	団 員	渡辺 竜彦	5年 6月	
第3分団	団 員	横山 重久	5年 3月	
第6分団	団 員	勝俣 雅士	5年 0月	
第6分団	団 員	鈴木 陵太	5年 0月	
第7分団	団 員	小熊 淳	5年 0月	
第7分団	団 員	阿部 宏行	5年 0月	
第7分団	団 員	市原 功也	5年 0月	

5 団 長 表 彰

(1) 優良団員表彰

(2名)

所 属	階 級	氏 名	勤続年数	備 考
第7分団	団 員	岩田 祐輔	13年 0月	
本 部	団 員	高村 亜季子	5年 6月	

(2) 優良分団表彰

消防第5分団
消防第7分団

6 感謝状贈呈

大胡田区	区長 鈴木 高義
下古城区	区長 鈴木 昭

【消防職団員意見発表】

発表テーマ

『多様化する消防団活動と団員確保に向けて』

第七分団 団員 岩田祐輔

発表テーマ

『高齢者を守るために』

小山消防署 消防士 西山達哉



金太郎生誕の地 おやま

消防団員募集中

問い合わせ先

各地域の消防団員又は 小山消防署・管理スタッフまで

電話番号 0550-76-0119



小山町定例記者懇談会
平成 29 年 12 月 26 日

資料 4

川勝県知事と意見交換 ～知事広聴「平太さんと語ろう」～

(小山町町長戦略課)

1 概要

川勝県知事が地域に出向き、今後の県政に生かすために、地域の実情や課題、新たな取り組みなどについて、住民の皆さんと率直に意見交換を行います。小山町からの発言者は、3人を予定しています。

2 内容

と き 平成 30 年 2 月 16 日（金） 13:30～15:30

ところ 小山町総合文化会館 菜の花ホール

参加者 小山町・御殿場市において、さまざまな分野で活躍中の 6 人

傍聴者 150 人

その他

- ・ 過去の実施〈対象地域：小山町・御殿場市〉
平成 23 年 6 月 16 日（木） 小山町総合文化会館 菜の花ホール
平成 25 年 11 月 20 日（水） 御殿場市民会館 小ホール
- ・ 県庁担当 知事戦略局広報広聴課 県民の声班

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 0550-76-6135

傍聴者募集!

知事広聴



Shizuoka Prefecture

平太さんと語ろう

知事が、地域の持つ「場の力」について、皆さんとともに考える
知事広聴「平太さんと語ろう」を開催します。

当日は、地域の実情や課題、新たな取組などについて意見交換
します。あなたも傍聴してみませんか？

■ 日時 平成 30 年 2 月 16 日 (金)

午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで (開場 午後 1 時)

■ 会場 小山町総合文化会館 菜の花ホール

駿東郡小山町阿多野 130 ※裏面【会場への案内図】参照

■ 内容

小山町、御殿場市において、様々な分野で活躍されている 6 人の皆さんと川勝平太静岡県知事が意見交換します。

時間が許す限り、傍聴される皆さんからも、ご意見をいただく予定です。



傍聴の申し込みについて

会場準備の都合上、事前にお申し込みください。(定員 150 人、先着順)

- 2 月 9 日 (金) までに、電話、FAX、E-mail のいずれかで「静岡県広聴広報課県民のこえ班」あてに「お名前、住所 (市町名)、電話番号」をお知らせください。
- なお、席に余裕がある場合には、当日でもご参加いただけます。

【申し込み・問い合わせ】

静岡県知事戦略局
広聴広報課県民のこえ班

住所 〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号
電話 054-221-2235 FAX 054-254-4032
E-mail kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp

【会場への案内図】



《お車でお越しの場合》

東名高速道路御殿場I.C.より約9km 約15分

《公共交通機関を御利用の場合》

JR 御殿場線「駿河小山駅」から、タクシー（約15分、片道約2,500円）

JR 御殿場線「御殿場駅」から、タクシー（約20分、片道約3,000円）

JR 御殿場線「足柄駅」から、コミュニティバス あしがらルート

〔 約15分、片道300円 【乗車例】 行き 足柄駅 13:11 発 → 文化会館 13:25 着
 帰り 文化会館 16:30 発 → 足柄駅 16:44 着 〕

【申し込み・問い合わせ】

静岡県知事戦略局
広聴広報課 県民のこえ班

住所 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
電話 054-221-2235 FAX 054-254-4032
E-mail kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp



小山町定例記者懇談会

平成 29 年 12 月 26 日

資料 5

みんなの味を楽しむ会の開催

(小山町健康増進課)

1 概要

小山町連合婦人会健康づくり食生活推進部では、主催事業である「みんなの味を楽しむ会」を部員の活動発表と研鑽を目的に開催します。

2 内容

食推部は年間を通して研修や料理教室の開催など、食生活を通じた健康の推進に取り組んでおり、1年を締めくくる最後の行事として一堂に会します。主婦ならではの工夫された料理を毎年部員たちは楽しみにしています。

第 33 回みんなの味を楽しむ会

日 時 平成 30 年 1 月 26 日 (金) 11:30～14:00

場 所 総合文化会館 菜の花ホール

内 容

- ・各地区のお得意料理の発表
- ・各地区による活動発表
- ・試食会

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668

**おやまを疾走！ ～小山町内一周駅伝・周回コース駅伝大会～**

(小山町生涯学習課)

1 概要

厳寒の1月、小山町多目的広場をスタートし、町内各地区・全7区間を経由して再び多目的広場にゴールする町内一周駅伝大会と、小山球場前をスタートし、小山球場と多目的広場周辺道路を周回する小中学生対象の周回コース駅伝大会を下記のとおり開催します。

2 内容

① 開催日 平成 30 年 1 月 14 日 (日) ※少雨決行、積雪中止

【町内一周駅伝】 10 時 5 分 スタート

【周回コース駅伝】 9 時 30 分 小学生の部スタート

10 時 30 分 中学生の部スタート

② 会場 小山町多目的広場 (スタート・ゴール)

③ 種目 【町内一周駅伝】 (全 7 区間 34.83km)

一般の部 (高校生以上・男女不問)、自衛隊の部 (男女不問)

【周回コース駅伝】 (小学生 7.10km 中学生 10.40km)

小学生男子の部・女子の部、中学生男子の部・女子の部

④ 申込状況

町内一周駅伝		
一般の部	19 チーム	175 人
自衛隊の部	60 チーム	563 人
合計	79 チーム	738 人

周回コース駅伝		
小学生男子の部	12 チーム	78 人
小学生女子の部	8 チーム	51 人
中学生男子の部	22 チーム	153 人
中学生女子の部	25 チーム	167 人
合計	67 チーム	449 人

【問い合わせ先】

NPO 法人小山町体育協会 電話 0550-76-7511 生涯学習課 電話 0550-76-5722

第65回小山町内一周駅伝大会要項

- 1 主催 小山町・NPO 法人小山町体育協会
- 2 主管 小山町陸上競技協会
- 3 後援 小山町教育委員会
- 4 協賛 小山町選挙管理委員会・小山町交通安全対策協議会
- 5 日時 平成30年1月14日(日) 10時05分 小山町多目的広場スタート
※天候等によりコース及びスタート時間に変更になる場合があります。
※小雨決行とし、積雪の場合は中止とする。
- 6 種目 ①一般の部 ②自衛隊の部
- 7 参加資格 ①一般の部 ・・町内外・男女を問わず、走者全員が高校生以上であること。
②自衛隊の部 ・・町内外・男女を問わず、走者全員が自衛官であること。
- 8 チーム 監督1名、正選手7名、補員選手3名以内の計11名以内で編成する。
なお、選手は、2チーム以上にまたがって登録することは認めない。
- 9 走路 小山町内一周(7区間 34.83km)
- 10 区間 第1区 小山町多目的広場 ⇒ 成美小グラウンド 4.57km
第2区 成美小グラウンド ⇒ 足柄駅ロータリー 4.25km
第3区 足柄駅ロータリー ⇒ 北郷小学校体育館前 5.74km
第4区 北郷小体育館前 ⇒ 高根火防隊6隊車庫 5.06km
第5区 高根火防隊6隊車庫 ⇒ 須走小グラウンド 3.70km
第6区 須走小グラウンド ⇒ 大御神万昌寺前 5.60km
第7区 大御神万昌寺前 ⇒ 小山町多目的広場 5.91km
- 11 競技規則 ①走者は、基本的に道路左端を走行し、警察官及び役員の指示に従うこと。
②伴走者(車)は、危険防止の為一切認めない。
発見した場合は、そのチームを失格とする場合がある。
③繰り上げスタートは、原則として第3中継所と第5中継所にて実施する。
ただし大会運営上、審判長の判断によりやむを得ない場合は、他の中継所で繰り上げスタートを行うことがある。繰り上げスタートの時間は、上記の中継所で先頭通過のチームより20分遅れた場合を基準とし、大会の状況により判断する。
④監督者会議以後の区間走者間の変更は認めない。補員選手との変更はできる。
※ 競技者が走行途中において、競技を続行することができないときは失格とする。
ただし、競技を続行する意志があるチームにおいては、次区間より最終走者と同時にスタートし、各区間の記録は有効とする。
⑤コールは1回とし、必ず選手本人がすること。
コール時刻は、大会要項15-①留意点のとおりとする。
⑥スタート位置は主催者側により決定する。
⑦国道246号横断は、歩行者用トンネルを利用すること。
⑧本大会は、日本陸上競技連盟制定の駅伝競走基準及び本大会要項に基づいて実施をする。
- 12 参加料 1チーム 7,000円 (高校生チームは、3,000円)
- 13 申込方法 平成29年12月10日(日)までに、参加申込書を大会事務局へ提出すること。
平成30年1月7日(日)の監督者会議の時に参加料を大会事務局へ提出すること。

- 14 表彰
- ①団体の部 総合で、優勝チームを表彰する。
各部門、優勝・2位・3位チームを表彰する。
 - ②個人の部 各部門、各区分賞者に賞状を贈呈する。
但し、参加チームが1チームの時は区分賞の対象としない。
 - ③参加賞 参加者全員に参加賞を贈呈する。
 - ④新記録賞 各部門、区分新記録者に記念品を贈呈する。

- 15 留意点
- ①各中継所の集合場所と集合（コール）時刻
 - ・各選手は、下記のとおり集合すること。
 - ・各チーム（第1走者または代表者）は、大会当日8：00～8：30までに多目的広場にて受付を済ませること。その際に補員選手との変更のみを認める。

中継所	集合場所	コール集合時間
スタート	小山町多目的広場	9：30
第1中継所	成美小グラウンド	9：40
第2中継所	足柄駅ロータリー	9：55
第3中継所	北郷小学校体育館	10：10
第4中継所	高根火防隊6隊車庫	10：30
第5中継所	須走小グラウンド	10：45
第6中継所	大御神万昌寺	11：00

- ・コールに約10分要しますので集合時間の厳守をお願いいたします。
- ・第1走者は、8：30までに小山町多目的広場に集合し、開会式への参加をお願い申し上げます。

②ナンバーカード

- ・一般の部 = 黄色
- ・自衛隊の部 = 水色

③傷害事故等について

- ・参加選手は、健康に十分配慮し、それぞれの責任において参加すること。
- ・選手は、大会当日の1日スポーツ傷害保険に大会事務局にて加入する。
- ・競技中における傷病・その他の事故につきましては、主催者は応急処置のみで、責任は一切負いません。

④大会中止時の返金について

- ・地震、風水害、降雪等による大会中止の場合、参加料の返金を行わない。

⑤監督者会議について

- ・平成30年1月7日（日）17：00（小山町総合文化会館2階・集会室）から行われる監督者会議には、全チームが参加すること。

⑥大会プログラムに選手登録した方の名前を掲載致します。

- 16 開閉会式
- 開会式は、大会当日8：45から小山町多目的広場で行う。
 - 閉会式は、大会当日14：00（予定）から小山町総合文化会館ロビーで行う。

大会事務局
 NPO 法人小山町体育協会
 410-1321 駿東郡小山町阿多野 125
 TEL0550-76-7511 / FAX76-5724
 Mail : taikyo@oyama-sports.jp

第13回 周回コース駅伝大会 実施要項

1. 主催 小山町・NPO 法人小山町体育協会
2. 主管 小山町陸上競技協会
3. 後援 小山町教育委員会
4. 協賛 小山町選挙管理委員会・小山町交通安全対策協議会
5. 日時 平成30年1月14日(日) 小山球場前スタート
※ 小雨決行とし、積雪の場合は中止とする。
※ スタート時間・・・ 9時30分 小学生男子・小学生女子
10時30分 中学生男子・中学生女子
※ 運営状況によりスタート時間が変更になる場合があります。
6. 種目 ①小学生男子の部 …… 町内外を問わず、走者全員が4～6年生男子で編成する。
②小学生女子の部 …… 町内外を問わず、走者全員が4～6年生女子で編成する。
③中学生男子の部 …… 町内外を問わず、走者全員が中学生男子で編成する。
④中学生女子の部 …… 町内外を問わず、走者全員が中学生女子で編成する。
7. チーム 監督1名、正選手5名、補員選手2名以内、監察役員1名(監督・連絡責任者以外で1名)の9名以内で編成する。
ただし、小山町内小・中学校参加チームの監察役員は学校単位とし、2名とする。
なお、選手は、2チーム以上にまたがって登録することは認めない(補員含む)
8. 走路 小山球場及び多目的広場周辺道路周回
小学生の部 7.10km 中学生の部 10.40km
9. 区間 スタート・ゴールを小山球場前とする周回コースを5人の走者により継走する。
小学生の部 全区間 1.42km (第1～5区)
中学生の部 第1区 2.44km
第2区～5区 1.99km
10. 競技規則 ①走者は、基本的に道路左端を走行し、警察官及び役員の指示に従うこと。
②監督者会議後の区間走者間の変更は認めない。ただし補員選手との変更はできる。
③本大会は、日本陸上競技連盟制定の駅伝競走基準及び本大会要項に基づいて実施をする。
11. 参加料 1チーム 2,500円 (町内小・中学校チームは無料)
12. 申込方法 平成29年12月10日(日)までに、参加申込書を大会事務局へ提出する。
平成30年1月7日(日)の監督者会議のときに、参加料を大会事務局へ提出すること。
《大会事務局》
〒410-1321 駿東郡小山町阿多野125 小山町体育協会事務局
TEL: 0550-76-7511 FAX: 0550-76-5724
E-mail: taikyo@oyama-sports.jp
13. 表彰 ①部門の部 各部門、優勝・2位・3位のチームに賞状を贈呈する。
各部門、優勝のチームに記念品を贈呈する。
②個人の部 各部門、各区分賞者に賞状と記念品を贈呈する。
③参加賞 参加者全員に参加賞を贈呈する。

14. 留意点
- ①各走者の集合時刻と集合場所
 - ・コール時間 小学生の部（男子・女子） 9時10分
中学生の部（男子・女子） 10時15分
 - ・コールを行うので、スタート地点へ集合すること。
各チームは大会当日の午前8時00分から8時30分までに多目的広場にて受付を済ませること。なおその際に、補員選手との変更のみ認める。
 - ②傷害事故等について
 - ・参加選手は、健康に十分配慮し、それぞれの責任において参加すること。
 - ・選手は大会当日の1日スポーツ傷害保険に大会事務局にて加入する。
 - ・競技中における傷病・その他の事故につきましては、主催者は応急処置のみで、責任は一切負いません。
 - ③監察役員について
 - ・周回コース内の走路監察員は各学校（チーム）の監察役員が当日行う。
 - ・走路監察員の選出人員は、町内小・中学校は各校2名、町外は1チーム1名を基準として、参加申込書に走路監察員名簿を添えて提出する。
 - ・走者がスムーズで安全に走行できるよう誘導する。
（監察位置は主催者が指示する）
 - ④監督者会議について
 - ・平成30年1月7日（日）17:00（小山町総合文化会館2F集会室）に全学校代表監督者及びチーム監督者が参加すること。
15. 開閉会式
- 開会式は、大会当日8:45から小山町多目的広場で行う。
周回コース駅伝閉会式は、下記の時間から小山町総合文化会館ロビーで行う。
- ・小学生の部終了後1時間後ぐらい11:00（予定）
 - ・中学生の部終了後1時間後ぐらい12:30（予定）

**差し押え品の「第 1 回公売」を行います**

(小山町会計収納課)

1 概要

町は、町税等の滞納者から差し押えた財産を **Yahoo! 官公庁オークション** で公売します。

2 内容

町は、町税などの滞納により、差し押えた財産の第 1 回公売を開催します。

公売とは、町税などの滞納により差し押えた動産を、国税徴収法などにのっとり売却する手続きの一部です。

公売方法は、インターネットオークションで内容は下記のとおりです。

1 公売方法	せり売り
2 公売場所	Yahoo! 官公庁オークション
3 日程	
公売参加申込期間	平成 30 年 1 月 10 日(水) 13:00 開始 平成 30 年 1 月 23 日(火) 23:00 締切
入札期間	平成 30 年 1 月 30 日(火) 13:00 開始 平成 30 年 2 月 1 日(木) 13:00 締切
売却決定日時	平成 30 年 2 月 2 日(金)
買受代金納付期限	平成 30 年 2 月 9 日(金)

物件情報：1 寄木細工様小引出し

2 食器棚(小)

3 象印製魔法瓶

4 そろばん

それぞれの物件の詳細は、Yahoo! 官公庁オークションのページをご覧ください。

ただし、閲覧は、平成 30 年 1 月 10 日(水) 13:00 から可能となります。

【問い合わせ先】**会計収納課 収納推進室****電話 0550-76-6103**



動く！広報おやま ～ ARを導入～

(小山町町長戦略課)

1 概要

町の広報紙「広報おやま」に、平成 30 年 1 月号から、AR（拡張現実）を導入しました。

これから毎月、写真や文字では伝えられない臨場感を動画で楽しむことができるコンテンツを皆さんにお届けします。

2 内容

町では、シティープロモーションの一環として、広報おやま平成 30 年 1 月号から、スマートフォン用無料アプリ「Aurasma（オーラズマ）」をインストールしたスマートフォンのカメラを、広報紙に掲載している特定の写真にかざすと、画像が動きだし、紙面だけでは伝わらない臨場感を動画で楽しむことができます。

アプリの設定と AR（拡張現実）を楽しむまで

- ① スマートフォンに「Aurasma」をインストール（アプリは無料ですが、通信料が発生します。）
- ② iPhone・iPad はユーザー名や E-mail、パスワードを設定し、アカウントを取得する。※Android 端末はアカウント取得不要
- ③ アプリの中の検索（虫眼鏡マーク）をタップし、検索ワードに「小山町」を入力し、小山町ページをフォローする。
- ④ アプリをカメラモードにし、AR が設定されている特定の写真をスマートフォンカメラでかざすと、動画が浮かび上がる。
- ⑤

※AR が設定されている写真には、



のマークがついています

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 0550-76-6135

**ふるさと納税 寄附額 19 億円を突破**

(小山町町長戦略課)

1 概要

小山町へのふるさと納税の平成 29 年度の寄附額が 19 億円を突破しました

2 内容

平成 29 年度ふるさと納税の実績 <平成 29 年 12 月 26 日現在>

- (1) 寄附申込件数 61,090 件 (平成 28 年度 62,281 件)
- (2) 寄附金額 1,927,620 千円 (平成 28 年度 1,816,657 千円)
- (3) 登録協力企業及び返礼品 50 事業所 280 品目以上
- (4) 寄附の使い道
- ①指定しない … 約 52.9%
 - ②小山町を元気にする「金太郎大作戦」の展開 … 約 21.3%
 - ③登録有形文化財等の保全・活用 … 約 13.3%
 - ④富士山頂と金太郎のまちのふるさとづくり … 約 12.5%

(5) 住所地別割合 (寄附金額ベース)

1 位 東京都	33.7%	2 位 神奈川県	14.8%
3 位 愛知県	12.0%	4 位 大阪府	8.2%
5 位 埼玉県	6.9%	6 位 千葉県	6.9%
7 位 兵庫県	6.1%	8 位 福岡県	5.1%
9 位 静岡県	3.8%	10 位 京都府	2.2%

(6) その他

新たに追加した返礼品

- ・ダンボールハウス (大万紙業(株))
- ・訪問理美容サービス券 (NPO 法人小山町福祉理美容協会)
- ・シモンズベッド (シモンズ(株))

PR 用名刺台紙の作成

小山町ふるさと納税を積極的に PR するため、名刺の裏面に小山町ふるさと納税特設サイトのアドレスと QR コードを記載した台紙を作成

【問い合わせ先】町長戦略課 地域コミュニティ室 電話 0550-76-6135



小山町観光振興計画アクションプラン 上半期評価結果について

(小山町商工観光課)

1 概要

町では平成 27 年 3 月に小山町観光振興計画を策定し、本計画の基本方針及び具体的施策を着実に推進していくため、平成 29 年 3 月に観光振興計画アクションプランを策定し具体的な取組みや数値目標等を掲げ、PDCA サイクルを活用して事業の進捗管理を行っています。

本アクションプランでは、平成 27 年度を現状値（基準値）とし、各年度半期毎の達成状況について実績を評価しており、12 月 22 日に小山町観光振興推進会議を開催し平成 29 年度上半期評価結果を取りまとめました。

2 内容

小山町観光振興計画では基本目標を平成 31 年度の観光交流客数を 500 万人とし、「富士山交流観光プログラム」「元気にぎわい観光プログラム」「観光インフラ整備プログラム」の 3 つの基本方針のもとに具体的施策を定め、78 本の数値目標を掲げています。

本年 4 月から 9 月までの実績に基づき、小山町観光振興推進会議で検証を行い、平成 29 年度の上半期評価結果として以下とおりに取りまとめました。

○観光交流客数 「H29 年度目標値 450 万人：上半期 243 万人」 評価「順調」

基本方針	順調	概ね順調	やや遅延	遅延	準備中
観光インフラ整備プログラム	13	2	3		3
元気にぎわい観光プログラム	23	2	1	1	4
観光インフラ整備プログラム	14	6	3	1	

また、今後の課題については以下のとおりです。

- ・DMO の早急な体制づくり及び周知
- ・来訪者をもてなす受入環境の整備
- ・インバウンド対応プログラムの充実
- ・未対応課題への対処（観光ガイドの育成とシステムづくり等）

※評価詳細は、今後町 HP や広報紙への掲載を予定